

～データベースの災害対策～



Oracleディザスタリカバリー・ソリューション

災害発生時、ビジネスを迅速に継続させるための対策



ディザスタリカバリー・ソリューション が強力に支援します。

災害やハード/ソフト障害によるシステムダウンに起因する長時間のビジネス停止を回避

ディザスタリカバリー・ソリューションの特長

継続性 - 災害発生時にも迅速な業務復旧が可能に！

運用データベースサーバが破損しても、遠隔地の待機データベースを活性化することにより迅速な業務復旧が可能になります。

保全性 - 重要データを災害/障害から守る！

遠隔地でも同一データを保持しており、地震、水害等の自然災害や大規模障害に対する重要データの保全性が更に高まります。

柔軟性 - 小規模から大規模まで対応可能！

運用サーバと同レベルのハード/ソフトウェア、そして、ネットワーク回線があれば、小規模システムから容易に災害対策環境が構築可能です。また、システム要件に合わせて、同期・非同期転送方式の選択、待機サーバの参照利用など柔軟な構成が可能です。

容易性 - 簡単操作によるフェイルオーバ、同期チェック機能！

被災時は、待機側でスクリプトをコールするだけで切替え可能な簡単フェイルオーバを実現します。また同期処理のチェック機能、ログ再転送機能を提供します。

ディザスタリカバリー方式概要

■基本スタンバイ方式（非同期転送）

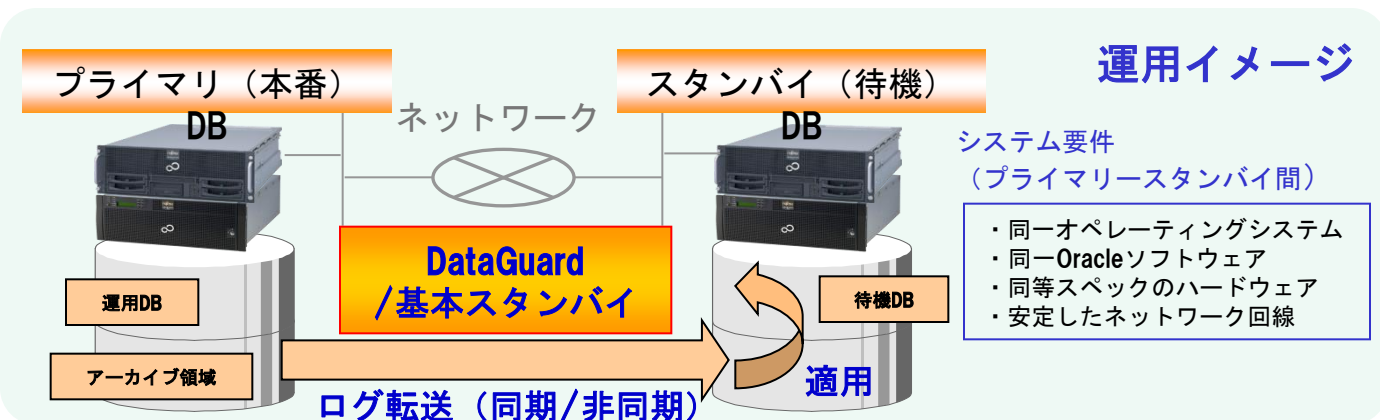
Oracle7.3から導入された災害対策用複製データベース機能

プライマリ(本番)DBで出力されたアーカイブログ(更新履歴)をスタンバイ(待機)DBに適用することでデータ同期を行う仕組みです。ファイル単位の転送のみであるため非同期転送方式となります。

■DataGuard方式（同期転送／非同期転送）

Oracle9i から導入された災害対策用複製データベース機能

プライマリDBで出力されたREDO情報(更新履歴)をスタンバイDBに同期転送することが可能です。また、ハードウェア保守、OSパッチ適用などのメンテナンス作業時に、一時的に運用DBを切替えるスイッチ・オーバ操作が可能です。



ソリューション適用要件

共通事項

対象OS : Solaris/Linux/Windows

基本スタンバイ方式

対応製品 : Oracle10g , 11g Standard Edition / Enterprise Edition

DataGuard方式

対応製品 : Oracle10g , 11g Enterprise Edition

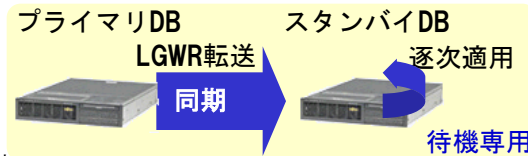


構成例

迅速なフェイルオーバー※とデータロス最小化

- データロストを少なくするLGWR転送（同期）
- スタンバイサイトは待機専用（参照更新不可）
- 更新ログの反映処理は逐次実行（フェイルオーバーは数分～数十分で完了）

DataGuard方式（同期転送、待機専用）



SPARC Enterprise T2000 x 2
Solaris 10
Oracle10g R10.2.0.4 Enterprise Edition
DB size 400GB
Network 100Mbps

※フェイルオーバー - 運用DBをスタンバイ側に切替えること

待機サーバの参照利用とデータロス最小化

- データロストを少なくするLGWR転送（同期）
- スタンバイサイトは参照利用（更新不可）
- 更新ログの反映処理は1回/日
- ※フェイルオーバー時はリカバリ処理が必要なため、数時間程度のタイムラグが発生

DataGuard方式（同期転送、参照利用）



PRIMEQUEST 520A x 2
Red Hat Enterprise Linux 5
Oracle10g R10.2.0.4 Enterprise Edition
DB size 250GB
Network 100Mbps

Standard Editionの災害対策環境を実現

- Enterprise Editionと同等の機能を提供
 - FTPを利用したログ転送方式（非同期）
 - 同期チェック/ログ再転送機能
 - リカバリプログラムの提供
- 更新ログの反映処理は逐次実行

基本スタンバイ方式（非同期転送、待機専用）



PRIMERGY RX300 S4 x 2
Windows 2003
Oracle10g R10.1.0.5 Standard Edition
DB size 180GB
Network 10Mbps

ソリューション提供価格

基本スタンバイ方式

個別見積り

DataGuard方式

個別見積り

※上記価格には、構築/運用手順書、専用管理スクリプトのご提供が含まれております。

※ハードウェア、ソフトウェア、導入費用は上記価格に含まれておりません。

（Oracle Databaseライセンスは待機側も考慮する必要があります）

※データベース構成/規模に応じてお見積り致します。詳細は下記までお問合せ下さい。



環境貢献ソリューション

導入により、お客様の二酸化炭素排出量を45.6パーセントカット。

お問い合わせ

株式会社 富士通北陸システムズ
データベースソリューション事業本部

本社 〒921-8611 石川県金沢市増泉3-4-30

TEL 076-244-9700

東京事業所 〒108-0075 東京都港区港南2-4-3 三和港南ビル

TEL 03-5782-7311

ホームページ <http://jp.fujitsu.com/fjhs/services/solution/disaster/>